



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 リバーエレテック株式会社

コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 若尾 富士男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長

(氏名) 大柴 公基

TEL 0551-22-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	956	△29.5	△85	—	△129	—	△132	—
28年3月期第1四半期	1,355	42.2	△36	—	△20	—	△24	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △172百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	△18.01	—
28年3月期第1四半期	△3.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
29年3月期第1四半期	7,255	—	2,243	—	30.9	—	304.35	
28年3月期	7,139	—	2,427	—	34.0	—	329.32	

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,243百万円 28年3月期 2,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,524	△11.4	△44	—	△50	—	△54	—	△7.44
通期	5,911	3.5	107	41.5	99	60.0	88	148.6	11.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	7,492,652 株	28年3月期	7,492,652 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	121,302 株	28年3月期	121,302 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	7,371,350 株	28年3月期1Q	7,371,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では好調な個人消費にけん引され、順調な景気回復を持続したものの、欧州における英国のEU離脱問題における先行き不安から金融市場が急変するなど、不透明感が増しました。また、わが国経済におきましても、個人消費の停滞や急激な円高進行により景気は足踏み状態にありました。

一方、当社グループの属する電子部品業界は、自動車向け等、一部の業界向けでは引き続き堅調に推移しているものの、スマートフォン市場の成熟化やそれに伴う競争激化など、市場全体として厳しい事業環境で推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は、水晶製品事業におけるスマートフォン向けの受注が軟調に推移し、前年同期比29.5%減の956,048千円となりました。

利益面では歩留まり向上によるコスト削減、経営効率の改善と諸経費抑制に努めましたが、減収の影響を補うには至らず85,930千円の営業損失となりました（前年同期は36,870千円の営業損失）。経常損失は前年同期に為替差益などの営業外収益を計上しておりましたが、当第1四半期連結累計期間では為替差損などを計上したことにより129,404千円（前年同期は20,542千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は132,744千円（前年同期は24,200千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	前年同期比
売上高	1,329,629千円	947,401千円	△28.7%
経常損失(△)	△20,382千円	△130,139千円	—

水晶製品事業においては、IoT、自動車等といった成長分野へのマーケティング活動や新製品開発のスピードアップによる拡販活動の促進に努めましたが、スマートフォン向けがハイエンドモデルの受注伸び悩みにより、無線モジュール向けも含め、軟調に推移し、売上高は947,401千円（前年同期比28.7%減）、経常損失は130,139千円（前年同期は20,382千円の経常損失）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	前年同期比
売上高	26,334千円	8,646千円	△67.2%
経常利益又は損失(△)	△159千円	734千円	—

その他の電子部品事業においては、AV機器向けの抵抗器の受注が伸びましたが、車載向けの受注が大幅に減少したことから売上高は8,646千円（前年同期比67.2%減）、経常利益は734千円（前年同期は159千円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加348,120千円、受取手形及び売掛金の減少281,069千円、商品及び製品の増加143,275千円、機械装置及び運搬具51,719千円の増加等により、前連結会計年度末から115,472千円増加し、7,255,103千円となりました。負債合計は短期借入金増加38,020千円、長期借入金の増加191,650千円、長期未払金9,076千円の減少等により、前連結会計年度末から299,528千円増加し、5,011,639千円となりました。純資産合計は、利益剰余金の減少143,801千円、為替換算調整勘定32,043千円の減少等により、前連結会計年度末から184,056千円減少し、2,243,463千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は207,696千円(前年同期は207,726千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失129,404千円、減価償却費100,522千円、売上債権の減少250,552千円、たな卸資産の増加163,108千円、仕入債務の増加45,427千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は88,498千円(前年同期は9,009千円の使用)となりました。これは主に定期預金の預入による支出29,744千円、有形固定資産の取得による支出86,218千円、定期預金の払戻による収入29,516千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は255,523千円(前年同期は298,838千円の使用)となりました。これは主に短期借入金の増加(純額)40,764千円、長期借入による収入450,000千円、長期借入金の返済による支出204,561千円、長期未払金の返済による支出18,778千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,455,254	1,803,375
受取手形及び売掛金	1,493,493	1,212,423
商品及び製品	332,723	475,999
仕掛品	343,580	390,205
原材料及び貯蔵品	577,305	549,609
繰延税金資産	1,559	—
その他	197,735	114,439
貸倒引当金	△21,916	△20,507
流動資産合計	4,379,737	4,525,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	382,297	378,180
機械装置及び運搬具(純額)	1,499,143	1,550,863
工具、器具及び備品(純額)	58,498	56,875
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	4,389	5,495
建設仮勘定	147,341	73,241
有形固定資産合計	2,507,100	2,480,087
無形固定資産		
ソフトウェア	2,826	2,552
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	12,292	12,018
投資その他の資産		
投資有価証券	83,243	76,624
その他	157,256	160,826
投資その他の資産合計	240,500	237,451
固定資産合計	2,759,893	2,729,556
資産合計	7,139,630	7,255,103

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,678	695,349
短期借入金	1,006,095	1,044,116
1年内返済予定の長期借入金	773,230	827,019
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	7,032	—
賞与引当金	44,905	52,446
設備関係支払手形	200,484	216,017
繰延税金負債	74	70
その他	345,600	336,740
流動負債合計	3,104,101	3,211,760
固定負債		
長期借入金	1,188,987	1,380,637
社債	40,000	40,000
長期未払金	10,546	1,470
繰延税金負債	40	37
役員退職慰労引当金	120,400	122,240
退職給付に係る負債	246,416	252,878
その他	1,618	2,615
固定負債合計	1,608,009	1,799,878
負債合計	4,712,111	5,011,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	957,810
利益剰余金	481,783	337,982
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,492,221	2,348,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,080	△11,291
為替換算調整勘定	△61,621	△93,665
その他の包括利益累計額合計	△64,702	△104,957
純資産合計	2,427,519	2,243,463
負債純資産合計	7,139,630	7,255,103

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,355,964	956,048
売上原価	1,118,893	778,883
売上総利益	237,071	177,165
販売費及び一般管理費	273,942	263,095
営業損失(△)	△36,870	△85,930
営業外収益		
受取利息	228	489
受取配当金	975	1,112
為替差益	23,497	—
作業くず売却益	18	2,513
その他	989	1,285
営業外収益合計	25,709	5,401
営業外費用		
支払利息	7,711	6,206
社債利息	125	83
為替差損	—	40,874
その他	1,543	1,710
営業外費用合計	9,381	48,875
経常損失(△)	△20,542	△129,404
特別利益		
固定資産売却益	277	—
特別利益合計	277	—
特別損失		
固定資産売却損	25	—
固定資産除却損	1,350	0
特別損失合計	1,375	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,640	△129,404
法人税、住民税及び事業税	3,058	1,779
法人税等調整額	△498	1,559
法人税等合計	2,560	3,339
四半期純損失(△)	△24,200	△132,744
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,200	△132,744

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△24,200	△132,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,723	△8,211
為替換算調整勘定	△21,224	△32,043
その他の包括利益合計	△11,500	△40,255
四半期包括利益	△35,701	△172,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,701	△172,999

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,640	△129,404
減価償却費	115,909	100,522
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,897	△160
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,700	7,540
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	900	1,840
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,060	6,461
受取利息及び受取配当金	△1,203	△1,602
支払利息	7,837	6,290
為替差損益(△は益)	△14	78
有形固定資産売却損益(△は益)	△251	—
有形固定資産除却損	1,350	0
売上債権の増減額(△は増加)	△13,728	250,552
たな卸資産の増減額(△は増加)	33,236	△163,108
仕入債務の増減額(△は減少)	59,855	45,427
未収入金の増減額(△は増加)	△7,290	390
未払金の増減額(△は減少)	△3,813	9,843
その他	41,283	87,981
小計	219,294	222,653
利息及び配当金の受取額	1,252	1,584
利息の支払額	△6,872	△5,603
法人税等の支払額	△7,052	△11,443
法人税等の還付額	1,104	506
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,726	207,696
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△31,714	△29,744
定期預金の払戻による収入	32,552	29,516
有形固定資産の取得による支出	△8,574	△86,218
有形固定資産の売却による収入	62	—
投資有価証券の取得による支出	△1,564	△1,592
その他	229	△459
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,009	△88,498
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△88,029	40,764
長期借入れによる収入	—	450,000
長期借入金の返済による支出	△191,067	△204,561
長期未払金の返済による支出	△18,708	△18,778
配当金の支払額	—	△11,057
リース債務の返済による支出	△1,033	△844
財務活動によるキャッシュ・フロー	△298,838	255,523
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,176	△19,455
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△102,298	355,266
現金及び現金同等物の期首残高	895,974	911,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	793,675	1,266,903

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,329,629	26,334	1,355,964	1,355,964
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,329,629	26,334	1,355,964	1,355,964
セグメント損失(△)	△20,382	△159	△20,542	△20,542

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△20,542
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△20,542

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	947,401	8,646	956,048	956,048
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	947,401	8,646	956,048	956,048
セグメント利益又は損失(△)	△130,139	734	△129,404	△129,404

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△129,404
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△129,404

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。